



だて正夢

普及センターホームページでは、稲作通信のバックナンバーもご覧いただけます

# 登米地域の稲作通信 第4号

令和5年6月21日発行  
宮城県米づくり推進登米地方本部  
宮城県登米農業改良普及センター  
Tel: 0220-22-6127



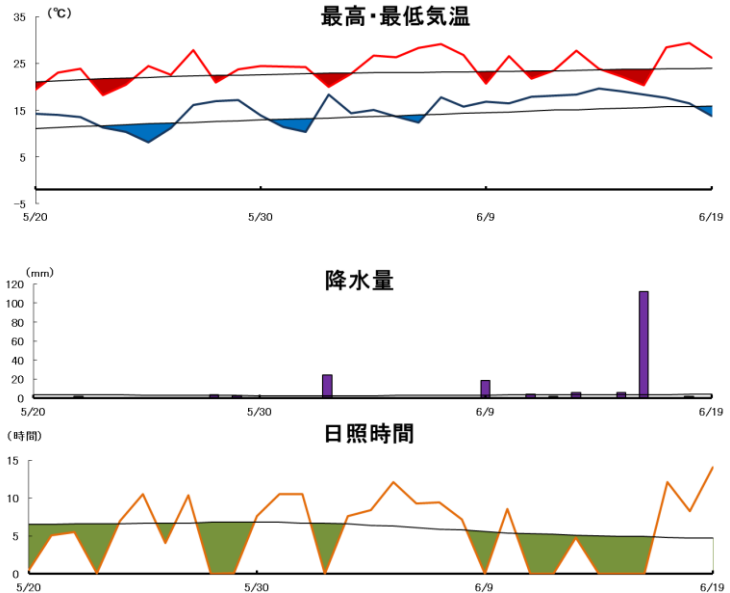
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-n/>

## 【気象経過】

6月17、18日は最高気温が25℃を超える夏日となりました。6月中旬は雨の日も多く、日照時間は平年の80%となりました。16日は、積算降水量100mmを超える大雨となりました。

東北南部の梅雨入りは6月11日頃(平年より1日早い)となりました。

観測地点：米山アメダス



## 【移植栽培】

### 1 生育状況

【水稲生育調査結果(移植)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	栽植密度(株/m <sup>2</sup> )		6月10日			6月20日			備考
						草丈(cm)	莖数(本/m <sup>2</sup> )	葉色(GM)	草丈(cm)	莖数(本/m <sup>2</sup> )	葉色(GM)	
1	ひとめぼれ	Cタイプ	南方町	15.2	前年比・差 115%	30.7	141	32.6	39.6	313	45.5	
						106%	78%	-4.2	110%	91%	4.5	
2	ひとめぼれ	Cタイプ	中田町	15.5	前年比・差 97%	26.5	132	37.3	40.0	290	44.9	
						102%	110%	4.7	125%	117%	5.0	
3	ひとめぼれ	Cタイプ	登米町	16.1	前年比・差 118%	23.1	140	36.1	36.7	314	44.7	
						95%	109%	2.4	121%	113%	3.0	
4	ササニシキ (復活サシキ)	Cタイプ	豊里町	15.8	前年比・差 90%	28.2	153	38.6	40.7	313	41.7	
						92%	70%	-0.6	113%	77%	-0.2	
5	だて正夢	-	迫町	21.7	前年比・差 94%	26.6	148	31.3	34.6	239	43.0	
						91%	61%	-7.4	91%	52%	1.8	
6	金のいぶき	-	登米町	19.5	前年比・差 99%	29.4	248	39.6	45.5	493	48.0	
						99%	144%	2.8	123%	108%	3.9	

※栽培タイプ

Cタイプ：農業・化学肥料節減栽培(慣行栽培の5割減；農業8成分，化学窒素成分3.5kg以下)

※平年値は、過去5か年(平成30年～令和4年)の平均値。

※金のいぶきは調査3年目のため、過去2か年の平均値を使用。

6月20日現在、ひとめぼれの草丈、葉色は平年を上回っており、分けつも概ね順調に進んでいます。だて正夢は、草丈、茎数は平年を下回っていますが、葉色は概ね平年並に推移しています。金のいぶきの草丈、茎数、葉色は過去2か年平均を上回っています。

## 2 今後の管理

### (1) 葉もち対策 補植用残苗の放置が見られます。速やかに処分を！！

いもち病の病勢進展は1回の感染好適条件の出現により、発病残苗などの伝染源を中心に約1kmまで拡大します。

発病が見られたときには速やかに茎葉散布剤で防除してください（環境保全米で発生がみられた場合はJAにご相談ください）。

### (2) 生育状況に応じた水管理

生育は移植時期によってばらつきが大きくなります。生育に応じた水管理を行いましょう。既に目標茎数に達しているほ場については早急に溝切りをし、中干しを開始しましょう。

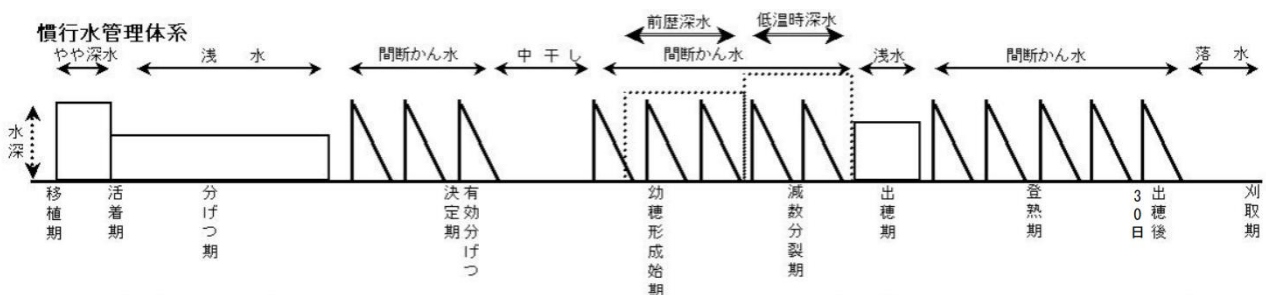
気温の上昇とともに土壌の還元が進み、ガスの発生が多くなります。根の活力低下を防ぐため、特に稲わらをすき込んだほ場や排水不良田では、ガス抜きのため溝切りし、落水して飽水管理を行いましょう。

中干しは幼穂形成期（幼穂長が1mm程度）までに終わるようにしましょう。

品種別の有効茎数の目安

品種	㎡当たり茎数 (本)	1株当たり茎数(本)		
		50株植え	60株植え	70株植え
ひとめぼれ	410～460	27～30	23～25	19～22
ササニシキ	480～510	32～34	26～28	23～24
つや姫	400～440	26～29	22～24	19～21
だて正夢	350～400	23～27	19～22	17～19
金のいぶき	440～490	29～32	24～27	21～23
つきあかり	330～350	22～23	18～19	16～17

管内の5か年平均の出穂期は、8月1日頃です。6月20日現在、生育は平年並で推移していますので、中干しの実施期間は6月25日～7月10日頃になる見通しです。遅くとも7月15日頃までには終了しましょう。



水管理の模式図

### (3) 水田内の雑草対策と畦畔管理

ノビエやイヌホタルイ等は斑点米カメムシ類を呼び寄せるので、本田内の除草に努めてください。一般米で使える主な中・後期除草剤は、登米地域の稲作通信第2号を参照願います。

(※環境保全米では使用できる除草剤が限定されていますので、残草した場合は、まずはJAにご相談ください。)

農道などで主要加害種であるアカスジカスミカメの越冬世代成虫が見られます。計画的に畦畔の草刈りを行い、斑点米カメムシ類の増殖源をなくしましょう。

## 【直播栽培】

### 1 生育状況

#### 【水稻生育調査結果(乾田直播)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	播種月日		苗立ち本数 (本/m <sup>2</sup> )	6月10日		6月20日			備考
							草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉色(GM)	
1	ひとめぼれ	ブヲ耕 ケント <sup>®</sup> リル 体系	米山町 (中津山)	4月24日	前年比・差 113%	174	22.5	181	38.3	289	40	
						97%	194%	94%	168%	108%	4.6	
2	ササニシキ	ブヲ耕 ケント <sup>®</sup> リル 体系	米山町 (中津山)	4月20日	前年比・差 過去2か年平均比・差	113	26.9	113	30.6	93	37	
						141%	100%	130%	83%	76%	2.8	
3	つきあかり	ブヲ耕 ケント <sup>®</sup> リル 体系	豊里町 (鶴波)	4月24日	前年比・差 過去2か年平均比・差	137	27.4	139	43.1	178	38	
						109%	146%	108%	153%	122%	2.5	
						96%	107%	96%	116%	42%	-0.8	

※平年値は、ひとめぼれは過去5か年(平成30年~令和4年)の平均値。

※ササニシキ、つきあかりは調査3年目なので過去2か年の平均値を使用。

6月20日現在、ひとめぼれの草丈、葉色は、平年を上回り推移しています。ササニシキ、つきあかりの莖数は過去2か年平均を下回っており、分けつの発生が少なくなっています。

## 2 今後の管理

### (1) 葉いもち対策

水面施用剤を防除適期(6月末まで。遅くとも7月5日頃までに)に散布してください。

### (2) 雑草対策

直播で残草した場合は、雑草の種類や生育状況を確認した上で中・後期除草剤を選択し、適期に追加防除を行ってください。

6月~8月は「農薬危害防止運動」期間です。農薬はラベルをよく読んで適正に使用しましょう。